

令和7年度 第2回 大阪市立塚本小学校 学校協議会 実施報告書

校名 大阪市立塚本小学校

校長名 森 政人

日 時		令和7年11月14日（金）19：00～	
場 所		塚本小学校1階 ミーティングルーム	
出席者	委員など	角本ひとみ（会長）川合昌壽（委員）中野昌樹（委員）間雅則（委員） 檀原光博（委員）土井隆義（委員）佐々木健仁（委員）栗谷優子（委員）	
	校 園	森政人（校長） 高原法子（教頭） 今福雄介（教務主任）	
	区役所	櫻井 美佐恵（保健副主幹）	
議 題		(1) 令和7年度 運営に関する計画中間評価について (2) 令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について	
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	○令和7年度 運営に関する計画中間評価について説明し、承認いただいた。	○7割近くが「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と回答しているが、残りの3割は、いじめについてどう思っているのだろうか？道徳の授業ではどうすべきか、家庭ではどうすべきか考える必要があると思う。 →学校は、人間がたくさん集まっているので、いろいろな人がいる。トラブルも起こる。トラブルはあることが前提なので、そこで「どうしていくのか」が大切。小学校は、子どもたちが小さいので教えていく必要がある。 →「いじめは、いけない」と、なぜそう思わないのかの子どもたちに問いかけ、それに対する道徳の学習を作っていってはどうだろうか。 ○「スクールアドバイザーの先生から指導を受け…」とあるが、どういうことか？ →大阪市教育委員会が、元校長や教科指導にたけた人をスクールアドバイザーとして各学校に派遣し、教員の指導をする制度である。この他にも、本校では新任教員の指導を中心にしていただいている非常勤講師の方もいる。 →素晴らしい制度だと思う。新任の先生が

			<p>担任をされている場合など、保護者は不安な部分もあるが、こういった制度があるというのは有難い。引き続き、指導力アップにつなげてもらいたい。</p> <p>○隣接学年を中心に参観・討議する研究授業とは？</p> <p>→2・4・5年については、全員の教員が参観しての研究授業を行っている。しかし、1・3・6年については、1年なら2年、3年は4年、6年は5年というように、全員ではなく、隣どうしの学年内で行っている研究授業ということである。</p> <p>○理由のはっきりしない不登校が増えている。休んで家にいてゲーム・スマホを一日中している。デジタル化が言われているが、いい面と悪い面があると思う。</p> <p>→スマホなど SNS の使い方は、授業で扱ったり、犯罪に巻き込まれないようにという内容で外部から講師を招いて講習を行ったりしている。しかし、使い過ぎなど時間に関する規制については、学校では指導しきれていない。今後、子どもたちだけでなく、保護者への働きかけも必要になってくる。</p> <p>○「授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間の授業日の50%以上にする」という指標に対する進捗状況がAとなっているが、その根拠となる数値を達成状況のところに挙げておいた方がいいのではないか。</p> <p>→7月9月は100%だった。明記するようにする。</p> <p>→100%はすごいが、端末を起動させるだけでOKとはなっていないか。</p> <p>→毎朝起動して「心の天気」を入力することから始め、授業で自分の考えを端末に入力してテレビの大画面に映して学級全体で共有するなどしている。また、教科書のQRコードを読み込んで詳しい資料を得たり、デジタルドリルで学習を進めたりもしている。今後も効果的な使い方を考えていく。</p>
--	--	--	---

	<p>○令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について説明し、承認いただいた。</p> <p>○「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、ICT機器を勉強のために使っているか」という質問に、2時間以上と答える児童が大阪市や全国より多い結果となっている。ここでは除外となっている「遊びなどの目的に使う時間」について調べれば、この結果と比較して、子どもたちに家庭で指導できるのではないだろうか。</p> <p>→ICT機器の活用には、学習の中でも、有効な部分とそうでない部分がある。算数の図形の指導などは、想像力が弱い児童には有効な手立てとなる。活用をはかっていきたい。家庭でも、遊びなどの目的には時間の規制が必要であることを啓発していきたい。1月に、区役所の睡眠習慣改善支援事業で睡眠について学習する。その際、スマホなど ICT 機器と睡眠についても学習する。6年生が対象だが、他の学年や保護者にも伝えていけたらと思う。</p>
協議資料	<p>○令和7年度 運営に関する計画中間評価</p> <p>○令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果</p>
備考	<p>傍聴者[0]名</p>